

# 2020年1月 野鳥と自然観察会報告

日 時	2020年1月25日(土) 10時00分から13時			代 表 遠藤ちか子 記録者 山根伸二
探鳥地	しあわせの村・レストランカサブランカ			
参加人数	在校生 30名	顧問、他 3名	総計 33名	天候 曇り
観察コース	しあわせの村北西部一帯～レストランにて新年会開催			
観察概要	<p>野外活動センター青空前に集合、堀池さんから本日の観察コースについての概略説明を受けました。センターを取り囲むように走る南側の道路を歩きメジロや、シジュウカラなどに出会いながらビオトープに到着。此处は「わ」の環境管理部会が設置したのですが、なんせ高齢化、そのあおりを受け存続の危機のようで皆さんのお手伝いを期待したいとの訴えを堀池さんが語られました。更に少し行くとジョウビタキが飛び立ったのを見過ごしました。残念と思っていると、堀池さん曰く彼らは縄張りを持っているので、もしじっくりと見たければ餌売り場で売っている「ワーム」をベンチなどに置いておくと戻ってきてつきます。また、メジロや鴨はミカンをつるしておくとお食べるようです。砂糖蜜でもよいとの事。こんなことを話しながら進んで行くと堀池さんの目の前にルリビタキが出現、しっかり見たようですが、私は飛び去るところをチラッとだけ。そうこうしているうちに堂坊池に到着。池をすいすい泳いだり水面を低空飛行したりの水鳥をしっかりハッキリ十分観察できたのでみんな満足しました。時間が迫ってきたのでトリム遊園地の「長」階段を昇り切りセンターの前で鳥合わせを行った後カサブランカで新年会を行ないました。バイキング料理で皆さんお腹一杯、早く食べすぎ時間を持て余す位でしたが、余興のマジックに大はしゃぎ。最後に次期代表の山本正秋さんから7名が来年度に向けた挨拶をされ13時頃解散しました。</p> <p><b>【観た鳥】</b> オシドリ、カイツブリ、カルガモ、カワウ、キジバト、コガモ、シジュウカラ、ジョウビタキ、シロハラ、スズメ、トビ、ハクセキレイ</p> <p><b>【鳴き声を聞いた鳥】</b> ウグイス</p>			
次回予定	お知らせしている通り2月1日(土)兵庫県立有馬富士公園、JR新三田駅前ロータリー10時集合です。			

